

令和2年度 宇部市隣保館運営審議会 会議録

1 日時 令和3年2月4日(木) 18:30~19:45

2 場所 宇部市隣保館上宇部会館 別館2階(メイン会場)
宇部市隣保館厚南会館 大会議室(オンラインリモート会場)

3 出席委員 14人

<上宇部部会> 池富士 淑江、岩中 康恵、熊毛 千恵、辻 光子、
日高 隆子、村田 邦夫

<厚南部会> 上符 至成、大畑 直美、久保 のり子、桜井 恭子、
西田 博、藤本 克俊、森永 多美子、渡邊 文雄

4 事務局 9人

市民環境部	部長	藤崎 昌治
人権・男女共同参画推進課	課長	植野 麗子
	副課長	林 健二
隣保館上宇部会館	館長	長岡 哲雄
	副館長	加藤 将裕
隣保館厚南会館	館長	西村 昌隆
	副館長	中村 浩文
	係長同格	藤原 亜紀子
教育委員会 人権教育課	課長	本多 光代

5 会議次第

- (1) 開会のことば
- (2) 市民環境部長あいさつ
- (3) 委員及び担当職員紹介
- (4) 委員長及び副委員長の選任
- (5) 委員長及び副委員長あいさつ
- (6) 議題
 - ① 令和2年度事業実施報告について
 - ② 令和3年度事業計画について
 - ③ その他
- (7) 閉会のことば

6 会議概要

(1) 委員長及び副委員長の選任について

以下のとおり、満場一致で選出される。

<委員長> 池富士 淑江(上宇部)

<副委員長> 上符 至成(厚南)、熊毛 千恵(上宇部)

(2) 議題① 令和2年度事業実施報告について

<資料P 2～6により各館長が説明後、質疑応答>

[委員]

事務局に要望ですが、上宇部地区にしる厚南地区にしる、何々の事業をやったときに、どれくらいの規模でやって、どれくらいの参加者があったのかが資料で分からないと、行事の内容が見えてこない。参加者が少なかったら、今後、どのようにやっていくのか、この事業が必要なのかといった検討・課題とするときにベースがないと議論のしようがない。せっかくの審議会なので、今後、その辺をどのように検討されるかをお聞きしたい。

[事務局（隣保館厚南会館）]

ご指摘のとおり、数字で見える化をしておかないと、振り返っての検証ができないと思います。そのために次の課題ということで、次は数字を入れたうえで、ちゃんと振り返りや検証ができるようにしていきたいと考えています。

[事務局（隣保館上宇部会館）]

今年度に入ってから、休館があったり、再開してもソーシャルディスタンスを確保するために利用人数を制限するなどがありました。例えば、上宇部会館では、一番大きな大会議室でも最大50人までとしています。講座や人権学習会についても人数制限がございますので、参加の案内も工夫しながら実施してきた関係で、多くても20～30人程度となっています。

(3) 議題② 令和3年度事業計画について

<資料P 7～10により各館長が説明後、質疑応答>

[委員]

今、厚南の館長さんが令和2年度の実施状況報告で、かなりリモートということが出ており、質を落とさないということを言われました。まったく同感だと思います。コロナの状況の先が見えない中で、いろんな方法、バリエーションが増えていくのだろうと思います。コロナ対策をしっかりとやれば、会場でもできると思いますし、厚南会館と厚南市民センターに分かれてリモートで実施というのもいいと思います。4校区であれば、厚南、黒石、原、西宇部と4つに分かれて、リモートで同時に流すということも可能だと思います。

それと、講師の方が会場でやられて、会場でも聴ける、自宅でもスマホやタブレットで聴けるというふうになれば、質を落とさずにできるのではないかと思います。慣れるまでに時間がかかると思いますが、私も、今年度の研修はほとんどオンラインリモートによる研修でした。最初は慣れないかなと思ったんですが、案外、画面を通して充実した研修ができたかなと思っています。使い方によっては、むしろ質を上げていくのではないかと思います。知恵を絞ってリモート開催、今の状況では仕方ないかなと思いますので、ぜひ、いろいろと工夫していただけたらと思います。

[議長]

ご意見ありがとうございます。自宅や会館などでも、リモートで研修等ができるようになればいいですね。貴重なご意見、ありがとうございます。

(4) 議題③ その他

<当日追加資料「令和3年度隣保館厚南会館施設整備について」に基づき、事務局（隣保館厚南会館）から説明>

意見等なし。

<その他>

意見等なし。

[議 長]

ご意見等ないようですので、これで議題を終了いたします。ありがとうございました。
それでは、以上で議長の任を解かせていただきます。皆さんの御協力に感謝を申し上げます。